

COMMERCE SUMMIT JAPAN 2017

MAY 30- JUNE 1

@Hilton Odawara Resort & Spa

AFTER SHOW REPORT



■ Contents

1. Commerce Summit2017イベント概要
2. 主なセッション
3. スケジュール
4. Keynoteレポート
5. カンファレンスの様子
6. 参加ブランド企業の主な声
7. 参加企業一覧
8. スポンサー企業
9. ブランド参加企業の詳細情報



1. Commerce Summit 2017イベント概要



■開催概要

名称：Commerce Summit 2017

日時：2017年5月30日（火）～6月1日（木）

会場：ヒルトン小田原 リゾート&スパ

主催：コムエクスポジウム・ジャパン株式会社

■コマースサミットとは

小売・流通業、通販事業者など、Sellerのための国際会議です。オフサイトにて2泊3日集うことで、日常ではなかなか共有し合えないeCommerce、オムニチャネル施策などについての事例をシェアしたり、抱えている課題について業種を超えてディスカッションしたりと、知識と情報のインプットとアウトプット、さらに業界における強固なネットワーク構築ができる場です。「カンファレンス」と「ネットワーキング」が高いレベルで両立していることが、大きな魅力です。

2. 今回の主なセッション

■Keynote

自己否定こそ成長の鍵？コンテンツとコマースの融合 / イギリス最新オムニチャネル事情2017

【サマリー】

Michel氏は、Marks & Spencer（英国の大手小売企業）において、オムニチャネルをトップで率いてきたことでも有名です。今回はCOMMERCE SUMMITのために初来日。まずはロンドン小売最先端事情について、そして後半には、コンテンツとコマースの融合、TIME誌の大変革について語りました。

Part 1. イギリス最新オムニチャネル事情2017

ロンドンでは小売におけるイノベーション、オムニチャネル基盤の構築、また関連するデジタルサービスを最先端で率いる主要市場のひとつである。長年小売業界に精通するMichel氏が、現在の市場動向また小売業者が直面するであろう新たな課題について、紐解いていく。

Part 2. 自己否定こそ成長の鍵？コンテンツとコマースの融合

大手紙メディアが、新しい成長領域としてのeコマースをどのように捉えているのか。50以上のブランドを持つ英国最大の印刷雑誌出版社 Time inc UK。新しいビジネスモデル（イベント、小売、eコマースなど）に到達するまでのジャーニーについて、大変革を率いているMichel氏が背景からすべてを語る。



Michel Koch
Time Inc. Ltd
Chief Marketing Officer

2. 今回の主なセッション

■ Opening Panel

通販事業主とパートナーの本音トーク公開



佐藤 俊介
トランスコスモス株式会社
取締役CMO



相川 慎太郎
株式会社サザビーリーグ
営業統括 WEB戦略部 部長

SAZABEE League
The SAZABEE LEAGUE



徳丸 健太郎
資生堂ジャパン株式会社
EC事業推進部長

SHISEIDO



森田 司
株式会社ニッセン
プロモーション部 マネージャー

nissen

■ Panel Discussion

「オムニチャンネル」は間違った道？これからのリアル店舗とECの関係を考える



中澤 圭介
Comexposium Japan 株式会社
Contents Manager / Chairman,
iMedia Japan



白井 毅
株式会社丸井
オムニチャンネル事業本部 部長

OIOI



野中 健次
株式会社バルコ
グループ | CT戦略室

PARCO



武藤 豊
株式会社そごう・西武
自主事業部 オムニチャンネル推進

SEIBU
SOGO

■ Panel Discussion

先進企業担当者と語る、アパレルEC成功の鍵



川添 隆
株式会社メガネスーパー
デジタル・コマースグループ ジェ
ネラルマネジャー

メガネスーパー
MEGANE SUPER



緒方 恵
株式会社中川政七商店
執行役員CDO



矢嶋 正明
株式会社ビームス
EC統括部 副部長



田中 順一
株式会社アダストリア
WEB営業部 部長

ADASTRIA

3. スケジュール

Day1(5/30)

| | |
|-------|--------------------------|
| 15:30 | Opening Remarks |
| 15:40 | Opening Panel |
| 16:30 | Premium Presentation |
| 17:00 | Break |
| 17:15 | Panel Discussion |
| 18:05 | 30mins Presentation |
| 18:35 | Welcome Reception Dinner |
| 20:30 | After Party |
| 21:30 | Close |

Day2(5/31)

| | |
|-------|------------------------------|
| 8:00 | Breakfast Presentation |
| 8:50 | Keynote |
| 9:40 | Special Presentation |
| 10:10 | Break |
| 10:25 | 10mins Pitch |
| 11:25 | Break |
| 11:40 | Panel Discussion |
| 12:30 | Lunch |
| 13:20 | 30mins Presentation 2 |
| 13:50 | Short Break |
| 14:00 | Round Table Discussion |
| 15:15 | Break |
| 15:30 | ONE TO ONE MEETING Part.1 |
| 16:00 | Break |
| 16:05 | ONE TO ONE MEETING Part.2 |
| 16:35 | Break |
| 16:40 | EXCLUSIVE ONE TO ONE MEETING |
| 17:40 | Wrap-up Session |
| 18:30 | Cocktail Reception |
| 19:30 | Dinner Party |
| 21:30 | Close |

4. カンファレンスの様子 1



Keynoteには、英国 TIMEのCMO Michel Koch氏が登壇。長くリテールを経験してきた同氏がなぜ、TIMEというメディア企業のCMOとなったのか、自身のキャリアについて語った。また、TIMEも自社のコンテンツを活かしたリアル店舗を展開していること、そして店舗における顧客体験、ストーリーテリングこそが、今後Sellerに求められると語った。

オープニングパネルディスカッションでは、トランスコスモス 佐藤 俊介氏、サザビリーグ 相川 慎太郎氏、資生堂ジャパン 徳丸 健太郎氏、ニッセン 森田 司氏が登壇。参加者に対して行った事前アンケートで聞いた「Sellerからのパートナーに対して思うこと」「パートナーからSellerに対して思うこと」を公開。現状・課題をお互いに確認する機会となりその後のディスカッション、セッションへの理解をより深める機会となった。



初日に行われたもう一つのパネルディスカッション、「オムニチャネルは間違った道？これからのリアル店舗とECの関係を考える」には、丸井 白井 毅氏、パルコ 野中 健次氏、そごう・西武 武藤 豊氏が登壇。顧客を中心においたオムニチャネル施策の重要性がここ数年ずっと言われる中、本当にネットと店舗が連動して上手く行っているのか？ それぞれの取組事例も紹介しながら、今後に向けての課題や可能性について共有した。

4. カンファレンスの様子 2



2日目のパネルディスカッションは「先進企業担当者と語る、アパレルEC成功の鍵」をテーマに、メガネスーパー 川添 隆氏、中川政七商店 緒方 恵氏、ビームス 矢嶋 正明氏、アダストリア 田中 順一氏が登壇。店舗、自社サイト、他社プラットフォームをいかに活用していくのかについて語った。今回、アパレル・ファッション業界の参加も多かったため、注目のセッションとなった。



2日目、プログラムの最後に行われた「ラップアップセッション」にも、Keynoteに登壇したMichael氏が登壇。コマースに関わる人たちに向けて、この業界で培われるスキルは今後さまざまな分野で応用できるといった可能性について語った。



ラウンドテーブルディスカッションでは、Seller、パートナーが「EC」について、なぜ行うのか、自社にとってどんな存在なのかなどについてそれぞれの考えを述べつつ発表を行った。



今回初めて実施した、One to Oneミーティング。Sellerとパートナーが1対1で30分じっくりと話す機会となり、今後のビジネスにつながりやすい機会となった。



期間中、Dinner Partyをはじめ、Lunch、Breakfastなど、より多くの参加者とコミュニケーションが取れるよう、ネットワーキングの機会を多数設けた。

6. 参加ブランド企業の主な声

- ・パネルディスカッション、プレゼンテーションなどを通じて、最新の情報をインプットできた。また、自社に何が足りないのか、今度何に取り組むべきかについてヒントが得られた。（食品）
- ・店舗を持っている企業の参加も多く、ECも交えてオムニチャネルの取り組みや課題について情報収集ができた。（アパレル）
- ・TIMEのMichel Koch氏のKeynoteを聞いて、ダイレクトマーケティングで培ったことが、さまざまな業種で求められていることがわかった。今後の自身のキャリア形成のうえで参考になると同時に、勇気づけられた（小売・流通）
- ・One to One Meetingは、パートナー側が我々の取り組みについて事前に詳しく調べていたので、自社に沿った話が聞けて有意義だった。（飲料）
- ・Seller、Partnerとも、いろいろな業界から現場で仕事をこなしている人たちばかりが集まっていた。両者とのネットワークも広がったので、今後施策をするうえで役立てていきたい。（化粧品・生活用品）



7. 参加企業一覧 ①

Seller 参加者 55 名

スリーエムジャパン株式会社
株式会社アクタス
株式会社アダストリア
アンファー株式会社
アスクール株式会社
株式会社ベイクルーズ
株式会社ビームス
株式会社ベネッセコーポレーション
ブックオフコーポレーション株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
クルーズ株式会社
Dell株式会社
エーザイ株式会社
えそらフォレスト株式会社
株式会社エブリイ
江崎グリコ株式会社
フジッコ株式会社
株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
株式会社日比谷花壇
株式会社I-ne
株式会社JIMOS
亀田製菓株式会社
健康コーポレーション株式会社
小林製薬株式会社
株式会社コメ兵
株式会社ローソン
株式会社丸井
株式会社メガネスーパー
株式会社中川政七商店
株式会社ニューヨーカー
株式会社ニッセン
野原産業株式会社
株式会社NTTドコモ
株式会社オークローンマーケティング
大塚製薬株式会社
株式会社パルコ
株式会社ピーチ・ジョン
株式会社QVCジャパン
リシュモンジャパン株式会社 カルティエ
R.O.U株式会社（イオングループ）
参天製薬
株式会社サザビーリーグ
株式会社千趣会
株式会社セブン&アイHLDGS
資生堂ジャパン株式会社
ソフトバンク株式会社
株式会社そごう・西武
ソニーマーケティング株式会社
株式会社SUBARU
サントリーコミュニケーションズ株式会社
サントリーウエルネス株式会社
ウィゴー 株式会社
株式会社吉野家

7. 参加企業一覧 ②

パートナー企業 89 名

アドビシステムズ株式会社
株式会社ALBERT
アマゾンジャパン合同会社
株式会社あんどぶらす
株式会社アストロ数理ホールディングス
バイドゥ株式会社
株式会社ブレインパッド
ビジネスサーチテクノロジー株式会社
株式会社クリエイターズマッチ
株式会社サイバーエージェント
株式会社ダイチメディア
株式会社デジタルアイデンティティ
ドモ株式会社
イーベイ・ジャパン株式会社
株式会社ecbeing
イクス株式会社
株式会社ゴーガ
株式会社アイモバイル
株式会社インターファクトリー
アイキューソフィア株式会社
株式会社アイレップ
日本たばこ産業株式会社
ジャパンEコマースコンサルタント協会
Kaizen Platform,Inc.

株式会社カタリベ
ケンシュー・ジャパン株式会社
株式会社KOQONTOZAI
株式会社KPIソリューションズ
ログリー株式会社
株式会社ネットプロテクションズ
株式会社オプトホールディング
アウトブレインジャパン株式会社
パシフィック・メディアパートナーズ株式会社
PayPal Pte. Ltd. 東京支店
株式会社ペンシル
株式会社プレイド
クオント株式会社
株式会社ロボット
株式会社セプテーニ
スマートニュース株式会社
株式会社Sprocket
Tencent
トランスコスモス株式会社
トレジャーデータ株式会社
株式会社 売れるネット広告社
株式会社Wondershake
株式会社ヤプリ
株式会社ゼロスタート

| | |
|----------|-------|
| ■ブランド広告主 | 55 名 |
| ■パートナー企業 | 89 名 |
| 合計 | 144 名 |

8. スポンサー企業

Premium Sponsor



Gold Sponsors



Sponsors

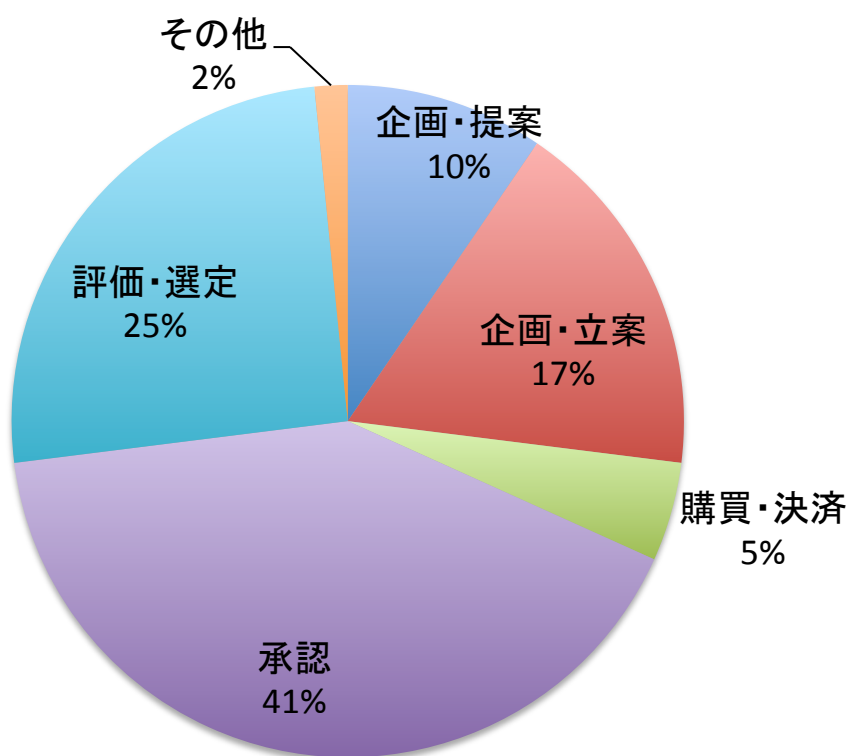


Partners

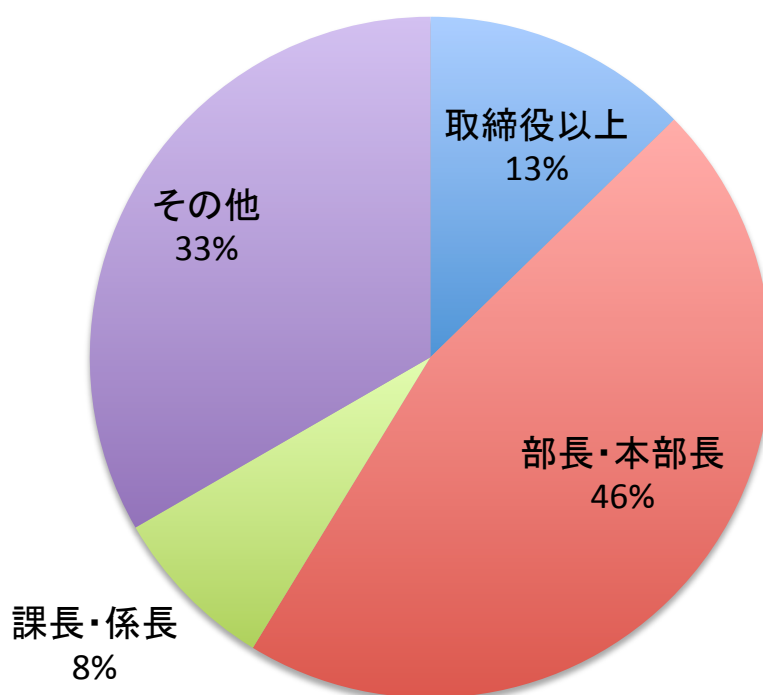


9. ブランド参加企業の詳細情報 ①

参加事業主購買における決済権限(事前アンケート参考)

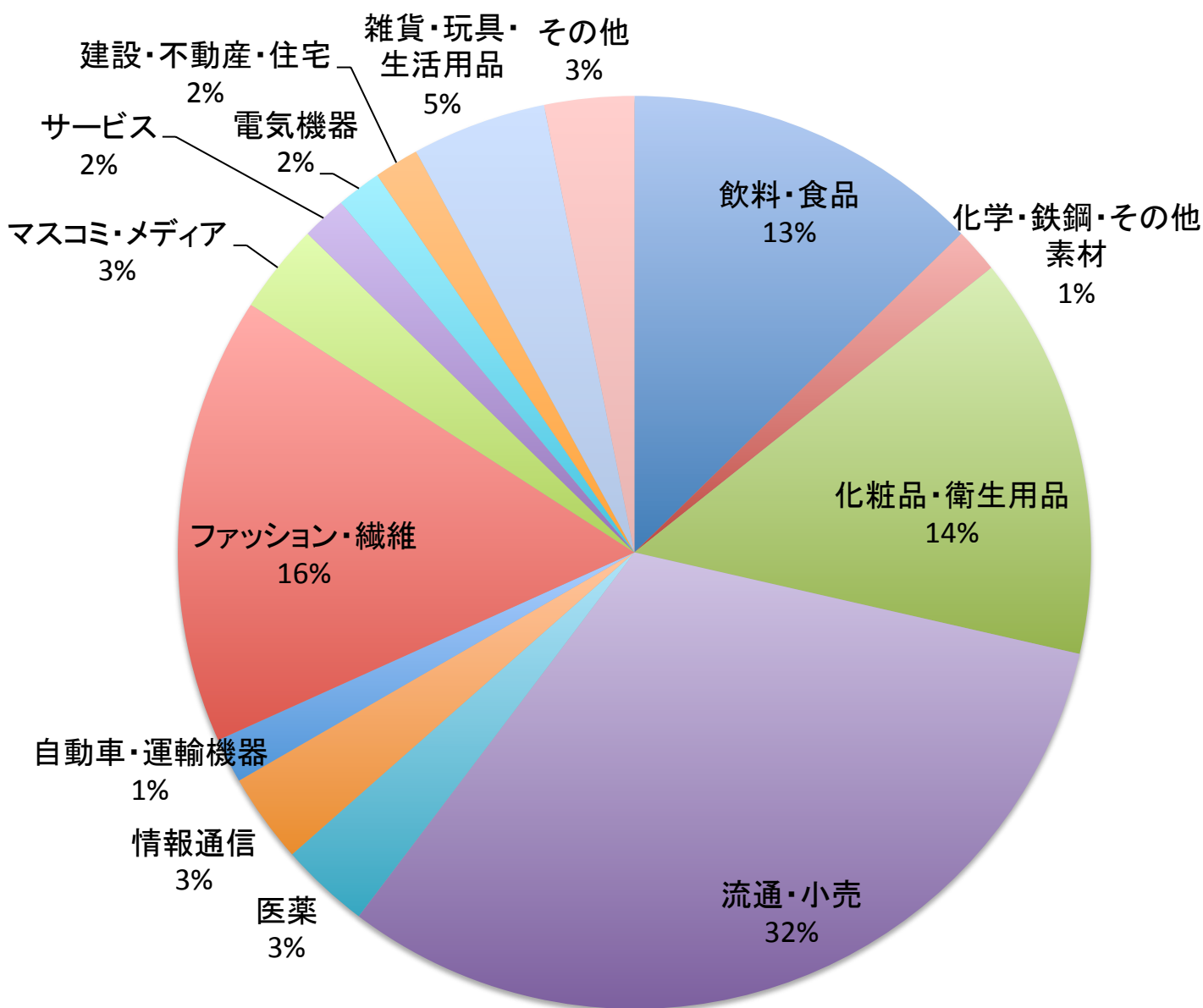


参加事業主役職別分布



9. ブランド参加企業の詳細情報 ②

業種別参加事業主





Commerce Summit運営事務局

コムエキスポジアム・ジャパン株式会社
〒106-0032
東京都港区六本木6-15-1
E-mail imedia@comexposium-jp.com
Tel 03-5414-5430
Fax 03-5414-5431